

# テクノス通信 VOL. 21 Feb.2011



## 「精神科向け ハイパーマット活用特集！」

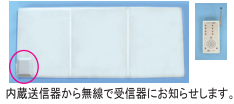
精神科病院・病棟ではケーブル類を居室内に置くことが危険に繋がりが、徘徊や離棟・離院を知らせるセンサーを使用するのは困難だと思いませんか。テクノスジャパンには、精神科向けにセンサーに全くコードがなく、専用受信器で報知する（ナースコールが必要ない）「ハイパーマット」があります。今回は「ハイパーマット」とその活用方法を集めました。

### 「ハイパーマット」（センサーを踏んだら専用受信器でお知らせ）

#### ベッド周リスッキリ！



製品はマットと受信器だけ！



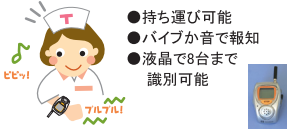
内蔵送信器から無線で受信器にお知らせします。

#### 特徴

- \* センサーに全くコードが無いので（センサー内蔵送信器）、設置場所を選びません。
- \* 電波到達距離は見通し約 100m、中継器を使うことで、簡単に距離が伸ばせます。
- \* 受信器には 8 チャンネルあり、1 台の受信器で 8 台まで識別報知が可能です。

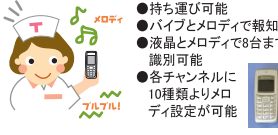
#### 受信器は 3 種類

##### ポータブル 2 受信器（携帯タイプ：腕時計型）



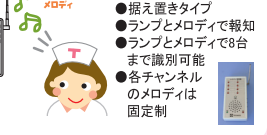
- 持ち運び可能
- バイブか音で報知
- 液晶で 8 台まで識別可能

##### ハンディ受信器（携帯タイプ：PHS 型）



- 持ち運び可能
- バイブとメロディで報知
- 液晶とメロディで 8 台まで識別可能
- 各チャンネルに 10 種類よりメロディ設定が可能

##### ハイパー受信器（固定タイプ）



- 据え置きタイプ
- ランプとメロディで報知
- ランプとメロディで 8 台まで識別可能
- 各チャンネルのメロディは固定制



### ● 活用方法いろいろ！ ●

#### 出入口設置で離棟を防止 & 患者様ケア

病棟出入口付近に患者がいることを報知するため、出入口 2 か所にハイパーマットを設置。

入口は鍵が無いと開けられませんが、入棟者があつた際に、患者が出てしまうことを防ぎます。また、棟外に出たがっている患者を放置せず、ケアすることができます。



#### 危険ゾーンへの立ち入りを防止！

非常階段へ立ち入らないよう、フロア両端の非常階段ドア前にハイパーマットを設置。

非常階段ドア（特に 1 階は直接屋外につながり危険）の前には全て設置し、立ち入りはもちろん、屋外への徘徊を防止します。



#### エレベーター前に夜間のみ設置で離棟防止！

離棟防止のため、エレベーター前にハイパーマットを設置し、夜間のみ受信器の電源を入れる。

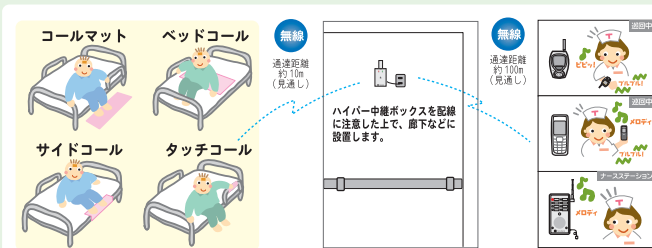
日中はスタッフ数も多く看護の目が行き届きますが、夜間は小人数での看護になるため、マットを設置して離棟を防止します。



#### ハイパーマットの他に...

### センサーにコードがない専用受信器タイプ「Nシリーズ」が登場！

ナースコール連動タイプの「コードレスセンサー」が専用受信器で使えるようになりました！床敷き以外のセンサーもお使い頂けます。



患者様の安全を考えたらやっぱりセンサーにケーブルがない「コードレス」タイプがいいですね！